

ラオス国ルアンパンバン県における 地域ネットワークによる環境教育の定着

活動地域  ラオス



農業大学の環境チームによる環境教育

課題

ラオスでは、環境保全が喫緊の課題となっているが、若者たちが身の回りの環境問題について学び、保全技術を体系的に身につけることができる機会が少ない。

目標

ルアンパンバン県にて環境教育が根付き、人々が自然と寄り添う暮らしを守りながら、生活を向上することが可能となり、次世代を担う子どもが安心して育まれる社会が実現する。



今後の展望

グリーンスクール認証は2年ごとの更新となっているため、今後もグリーンスクール認証を得られるよう、農業大学が定期的なフォローアップを継続していく。また、本事業を他校へと波及させていく。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

農業大学と協力して、小中学校で環境教育、ゴミ分別や有機野菜栽培、コンポスト生産等の環境保全活動のトレーニングを実施した。

対象校8校において継続的な環境教育と環境保全活動が行われるようになった。それにより、優れた環境保全活動を継続的に実施していて、教育局の定めた条件を満たした学校に与えられる「グリーンスクール」に全ての学校が認証された。



ゴミ分別ステーションでの
ゴミ分別

環境教育授業に
参加した生徒数

1,194人

リサイクル等による
収入(1校)

255 USD

今年度計画の達成度

95%

全体計画の達成度

90%

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

環境について学ぶ機会がなかった子どもたちに対して分かりやすく、かつ飽きない内容にする必要があった。

■工夫した点

単なる講義ではなくクイズ形式も取り入れることで、子どもたちは楽しみながら環境保全の大切さについて学んだ。

〒102-0092

東京都千代田区準町2-12

藤和半蔵門コープ103号

電話：03-3512-0355

E-mail：info@habitat.or.jp

HP：https://habitat.or.jp

